

# U.S. Indicators

マクロ経済指標レポート

## 米国 再び拡大に転じた製造業部門(05年6月NY連銀製造業景気指数)

発表日：05年6月15日(水)

～ プラス幅は小さく緩やかなペースの拡大～

(No.U1 - 048)

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : [seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

### NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
04/07	34.65	27.72	32.44	15.28	5.98	5.98	13.06	56.41	17.95	20.24
04/08	14.67	18.34	15.56	18.87	-1.61	3.23	-0.62	50.00	16.13	10.56
04/09	26.72	24.84	29.70	19.51	-1.63	4.88	9.24	52.03	16.26	16.25
04/10	23.75	22.06	22.34	16.33	1.67	4.17	0.45	59.17	15.00	5.89
04/11	19.78	17.52	23.15	9.63	0.00	-5.00	0.01	53.33	17.50	3.32
04/12	27.07	36.14	35.62	15.71	1.92	2.88	7.69	57.69	15.38	2.86
05/01	20.08	20.99	26.20	12.71	-10.92	-1.68	5.65	50.42	27.73	16.72
05/02	19.19	17.28	33.27	8.93	0.78	-1.55	-12.18	48.84	13.18	9.30
05/03	20.18	8.57	21.89	11.26	-4.55	4.55	-10.09	53.64	16.36	9.14
05/04	2.03	-1.22	-0.95	8.50	-1.63	-2.44	-8.20	43.09	13.82	-4.35
05/05	-11.06	-8.23	-0.50	0.14	-5.94	-7.92	-17.12	41.58	7.92	-2.43
05/06	11.65	8.23	1.01	5.53	4.08	-2.04	-14.27	30.61	2.04	-3.78

### NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
04/07	53.84	56.38	61.37	35.35	6.84	3.42	16.76	52.14	30.77	25.39	29.06
04/08	50.04	48.49	52.29	10.63	-4.03	4.03	4.15	53.23	21.77	13.35	20.97
04/09	60.21	53.38	57.70	26.74	-0.81	-2.44	15.49	61.79	27.64	17.80	31.71
04/10	58.90	56.50	55.67	33.60	0.83	0.00	14.37	52.50	34.17	21.83	31.67
04/11	52.36	50.12	50.62	22.84	0.83	-1.67	12.17	55.83	28.33	10.04	29.17
04/12	46.96	41.84	43.46	22.84	-3.85	1.92	7.01	62.50	25.96	5.11	25.96
05/01	42.16	49.07	47.67	22.91	11.76	0.84	12.82	55.46	35.29	5.12	32.77
05/02	40.01	39.94	41.17	26.08	-2.33	-3.10	-0.64	53.49	22.48	0.69	21.71
05/03	44.54	44.32	42.71	27.12	-6.36	-0.91	-2.17	58.18	30.00	9.50	32.73
05/04	37.29	34.25	35.09	21.47	-3.25	-0.81	9.18	52.03	23.58	6.25	30.08
05/05	36.32	45.83	47.42	22.84	-2.97	-1.98	5.76	47.52	5.94	6.13	22.77
05/06	34.33	42.91	43.12	13.84	-9.18	-7.14	9.31	43.88	12.24	12.36	13.27

### 前月比 22.71 ポイント上昇

05年6月のNY連銀製造業景気指数( NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す )は、新規受注、出荷、在庫、入荷遅延、雇用の全てが改善する形で+11.65と市場予想の2.2を大きく上回った。前月から22.71ポイント上昇しており、03年5月以来の大幅な改善となった。同地区製造業部門は4、5月に米自動車メーカーの生産調整によって急激に鈍化・縮小したが、再び拡大に転じたことが示された。ただし、プラス幅は小さく緩やかなペースの拡大となっている。

米国製造業全体でも鈍化傾向に歯止めがかかる可能性があり、徐々に米景気の減速懸念が後退し、先行きの継続的な利上げを織り込み始めるとみられる。

### 同地区の6月の生産拡大を示唆

個別にみると、受注残が 14.27(5月 17.12)とマイナスが続いているものの、出荷が+1.01(同 0.50)、在庫指数が+4.08(同 6.00)、新規受注指数が+8.23(同 8.23)からプラスに転じたことから、6月のNY連銀管轄地区の生産は拡大していると予想される。

雇用関連では、雇用指数は5.53と拡大・縮小の分岐点であるゼロを上回っているが、前

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

月の0.14から上昇していることから、6月の製造業部門の雇用減少幅が縮小する可能性が高い。

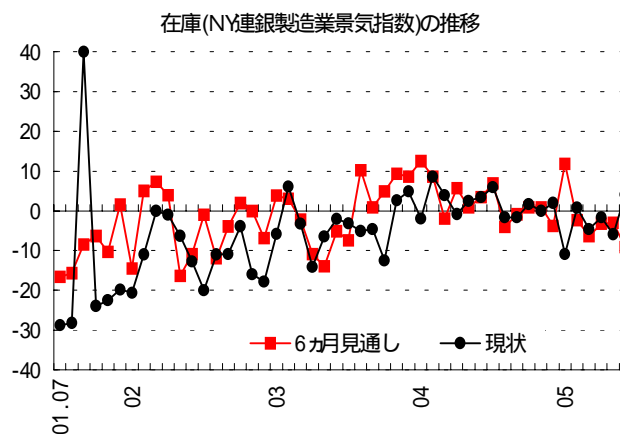
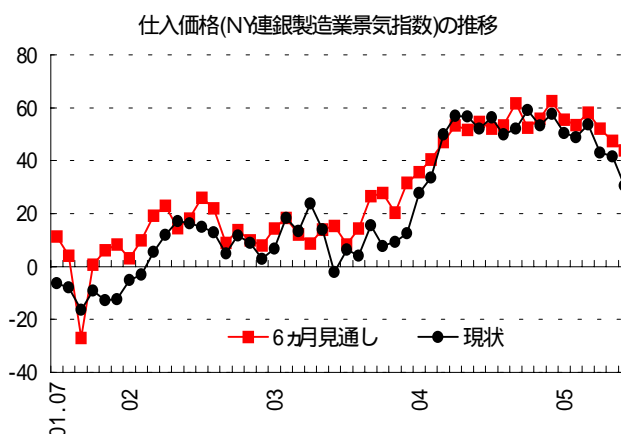
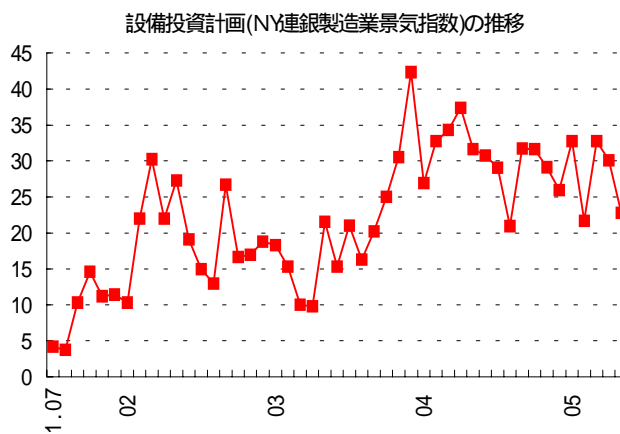
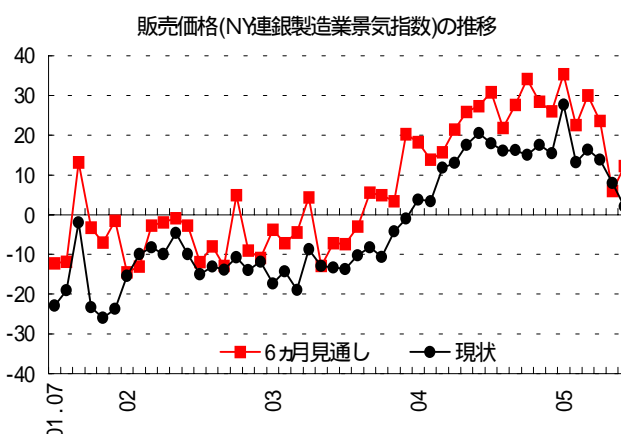
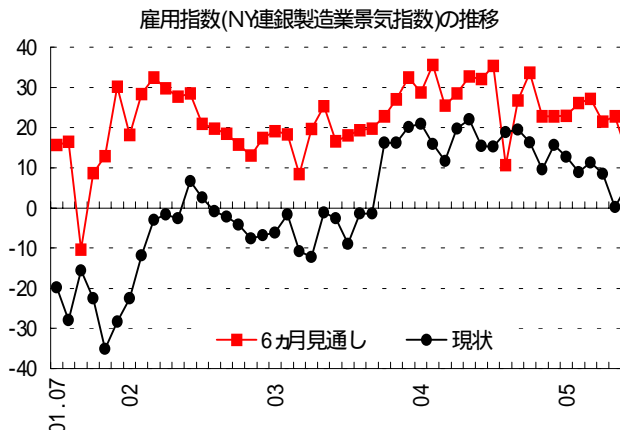
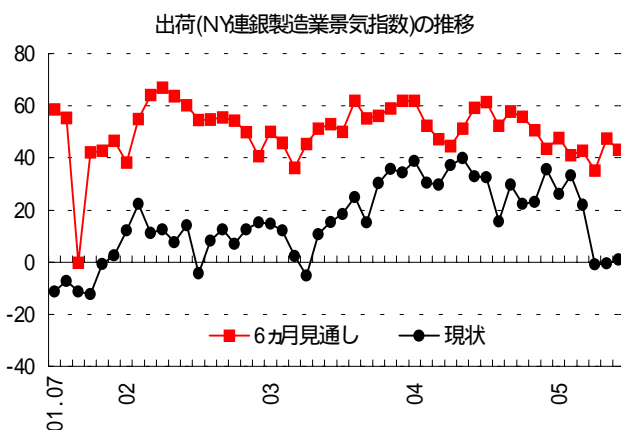
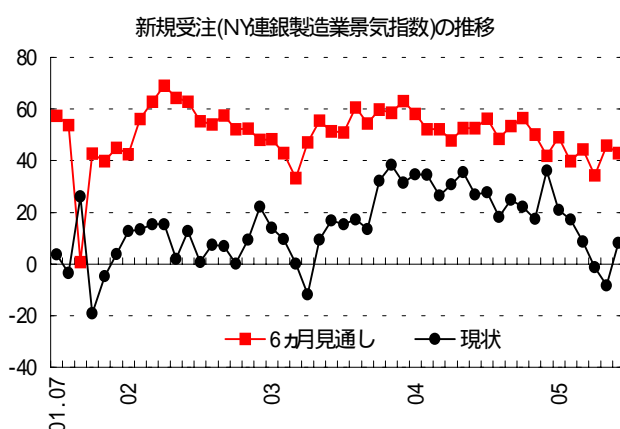
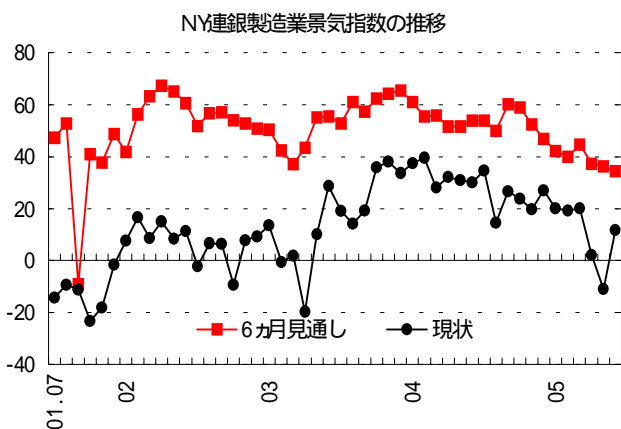
物価面では、仕入れ価格が大幅なプラスを維持しているものの大幅に低下していることからコスト上昇圧力は弱まっている。一方、企業収益面では販売価格に対して仕入れ価格の低下幅が大きいことから交易条件は改善に向かっている。

**先行きの交易条件  
改善を見込む**

6ヵ月先予測では、新規受注、出荷の増加を見込んでいる割合が低下していることから、先行きに対してやや慎重になり始めている。ただし、引き続きプラス幅が大きく先行きに対して楽観的な状況にある。収益面では仕入れ価格の上昇を見込んでいる割合が低下したのに対して、販売価格の上昇を見込む割合が上昇しており、先行き交易条件の改善を予想している。このような交易条件の見通しの下、週平均就業時間のプラス幅が上昇したが、雇用指数のプラス幅が低下していることから、雇用増よりも労働時間の増加で需要増に対応する姿勢を示しており、雇用環境の回復ペースが抑制される可能性が高い。

**2006年の設備投資  
拡大ペース鈍化を  
示唆**

設備投資計画は13.27と前月の22.77から大幅に低下していることから、2006年以降のN Y連銀管轄地区製造業部門での設備投資拡大ペース鈍化が示唆されている。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。